

市民のひろば

～地域が輝く!明るく 元気な いわき～

今月号は、市制施行50周年記念事業「小名浜『胃・飾・縦』プロジェクト」を実施する「小名浜まちづくり市民会議」の佐藤毅会長に、同プロジェクトを通したまちづくりなどについて、インタビューした内容をお伝えします。

レポート 225



佐藤毅さん (小名浜まちづくり市民会議会長)

Q 小名浜「胃・飾・縦」プロジェクトの事業内容についてお聞かせください。

六月から来年の三月まで、一年を通して、さまざまな事業を実施していきます。「胃」では、カジキグルメサミットなどの開催を通して、小名浜の食をPRし、「飾」では、クルーズ船の寄港に合わせた歓迎イベントや、自衛隊護衛艦の見学会などで港を彩ります。また「縦」では、汐風竹町通りでのイベントや宇宙戦艦汐風プロジェクトなどで、小名浜のまちと港を結ぶ仕掛けづくりを行います。Q どのような思いを込めて、同プロジェクトを進めていますか。震災以前、アクアマリンパークには年間約二百五十万人の観光客が訪れていましたが、いまだに以前の水

準には戻っていません。特に、県外からの観光客が少ないと感じています。このことから、同プロジェクトをきっかけに、県外からも多くの足を運んでいただけるような場所にしていきたいと考えています。また、六月にはクルーズ船「にっぽん丸」の歓迎イベントを、七月にはクルーズ船招致シンポジウム(仮称)を開催する予定です。これらを契機に、小名浜港がクルーズ船の寄港地としてふさわしい港になるための仕掛けづくりを行いながら、いずれは国内外から多くの方が訪れる定期航路地となるよう取り組みを進めていきたいと思っています。



開発が進み、変わりゆく小名浜のまちと港で多彩なイベントを展開

Q 今後の目標・抱負をお聞かせください。

今回のプロジェクトを、周年事業の一過性のものとして終わらせるのではなく、ここをスタートに、五万人の観光交流人口を目指したいと思っています。そして、子どもたちが、進学や就職などで地元を離れたときに「出身は」と聞かれたら、胸を張って「小名浜」と言ってもらえるようなまちにしたいと思っています。Q 市民の皆さんにメッセージをお願いします。

一年を通して展開する、多彩なイベントに、まずは遊びに来てください。そして、まちなかにも足を運んでいたが、小名浜の新たな魅力を感じていただきたいと思います。

◎小名浜「胃・飾・縦」プロジェクト年間予定表

開催時期	イベント名
6月25日	クルーズ船「にっぽん丸」歓迎イベント
7月18日	クルーズ船招致シンポジウム(仮称)
9月3日・4日	カジキグルメサミット
10月	自衛隊護衛艦歓迎訪船
11月	宇宙戦艦汐風オープニング
12月	クリスマスフェア
通年	小名浜ハマ人いち場

※イベントは予定ですので、変更となる場合があります。

高齢者等の見守りに関する協定を締結

市は、3月22日に浜通り医療生活協同組合および生活協同組合パルシステム福島と、23日には(株)マルトと「いわき市の高齢者等の見守りに関する協定」をそれぞれ締結しました。

高齢者などが地域から孤立してしまうことを防止し、安心して生活できる環境を確保するため、各事業者の業務の範囲で、急病や虐待の兆候、認知症による徘徊などを発見した場合、速やかに連携が図れる体制を構築し、地域福祉の向上を目指していきます。



(株)マルトとの協定締結



浜通り医療生活協同組合および生活協同組合パルシステム福島との協定締結

いわき明星大学の運営に関する基本事項を締結

3月23日、市は学校法人いわき明星大学と「いわき明星大学の運営に関する基本事項」を締結しました。

基本事項では、新たに設立された学校法人いわき明星大学が、学校法人明星学苑に代わって、本年度から同大学の運営を開始するに当たり、これまでの「大学設置に関する基本事項」などを継承することや、地域における同大学の役割として、地域の活性化と発展に貢献する人材育成および地域振興に取り組むことなどを取り決めました。



学校法人いわき明星大学と基本事項を締結

こんにちは市長室から 13



観光復興！ いわきサンシャイン博

いわき市長 清水 敏男

本市の観光交流人口は、震災前1,000万人を超えていましたが、震災の年は360万人余りとなり、現在は戻つつあるものの、いまだ7割程度の回復となっています。

この状況を打破するため、今年度、市制施行50周年のメイン事業として「いわきサンシャイン博」を開催します。このイベントは、市内全域を博覧会の会場に見立て、13エリアに分けて展開。各地の名所旧跡、観光施設や

イベントを有機的に結び「観る」「学ぶ」「交流する」をテーマに、一年を通して「楽しい！いわき」を演出していく催しです。

すでに、4月10日、21世紀の森公園で、オープニングイベントを盛大に開催しました。また、磐城平城本丸跡地では「さくらまつり」を開催し、多くの方が参加されました。4月21日には、東京都のJR新橋駅前S L広場で、いわき市観光PR「いわき感謝の広場」を開催し、港区をはじめ対外的な観光誘客にも努力してまいりたいと考えます。

今年度は「いわきサンシャイン博」を通して、多彩なイベントが開催されます。市民の皆さんには積極的に参加し、故郷の良さを再発見すると同時に、市外に向けて本市の魅力を発信していただきますようお願いします。